

エコアクション21

環境経営レポート



令和5年 6月～令和6年 5月

有限会社 宮原商店

作成日 令和6年 7月 18日

目 次

①事業概要	P2・3
②環境経営方針③取組体制	P4
④新環境経営目標<中期目標>	P5
⑤実績・次年度目標	P6
⑥取組結果	P7
⑦環境関連法規等	P8
⑧代表者による総合評価と見直し	P9
⑨当社の取組み		

①事業の概要

1. 事業所名及び代表者名

有限会社 宮原商店
代表取締役 宮原久勝

2. 設立年月日

平成2年7月27日

3. 所在地

本社 静岡県静岡市清水区八坂北1丁目21番16号
西大曲事業所 静岡県静岡市清水区西大曲町6-32

4. 環境管理の責任者及び担当者氏名・連絡先

環境管理責任者 取締役専務 宮原大輝
担当者 取締役専務 宮原大輝
連絡先 Tel 054-365-3949
Fax 054-367-2075
Eメール recycle-miyahara@orion.ocn.ne.jp

5. 事業の内容

本社	1・古紙の回収・再生並びに販売 2・産業廃棄物・再生処理業 3・鉄類並びに非鉄金属類の回収・再生並びに販売 4・計量証明事業
(西大曲事業所)	5・産業廃棄物収集運搬業及び中間処分量(圧縮施設、切断施設)

6. 事業の規模

・資本金 500万円
・当期売上 220百万円

項目	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
古紙の収集運搬及び中間処分量	t	14240	13472	12954	11168
受託した産業廃棄物収集運搬量	t	297.2	315.61	429.07	769.12
受託した産業廃棄物中間処理量	t	242.35	262.95	405.79	590.86
従業員	人	15	15	15	14
床面積〔本社〕	m ²	2194.07	2194.07	2194.07	2194.07
床面積〔西大曲事業所〕	m ²	1767.64	1767.64	1767.64	1767.64

対象範囲に全組織を対象とする

7. 産業廃棄物収集運搬業の許可内容

本社	静岡県	許可番号	第2201127518号
		許可年月日	令和2年3月15日
		許可の有効年月日	令和7年3月14日
		事業の区分	収集運搬(積替え及び保管行為を除く)
		産業廃棄物の種類	廃プラスチック類・金属くず・ガラスくず コンクリートくず及び陶磁器くず・がれき類 紙くず・木くず・繊維くず

中間処分業の許可内容

西大曲 事業所	静岡県	許可番号	06221127518号
		許可年月日	令和2年2月17日
		許可の有効年月日	令和7年2月16日
		事業の区分	中間処理(圧縮・切断)
		産業廃棄物の種類	廃プラスチック・紙くず・木くず 繊維くず・金属くず

8. 運搬車両の種類と台数

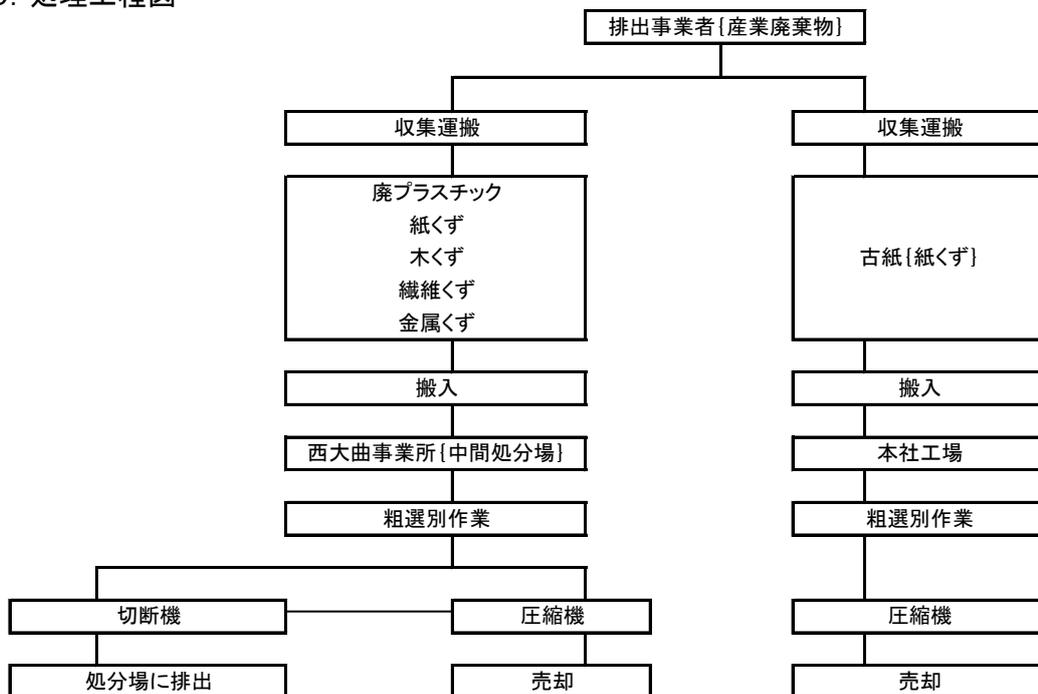
車両種類	本社	西大曲事業所	車両種類	本社	西大曲
2tダンプ車	1	0	1.5tフォークリフト	1	0
2t塵芥車	0	1	2tフォークリフト	0	1
3t塵芥車	3	0	3tフォークリフト	0	1
4t塵芥車	2	0	3.5tフォークリフト	2	0
11t塵芥車	3	0	4tフォークリフト	0	0
4tトラック	2	0	軽自動車	1	0
6tトラック	1	0	普通乗用車	3	1
4tウイング車	3	0			

計26台〔令和6年5月現在〕

9. 処理施設の概要

	産業廃棄物の種類		処理量	
本社 施設	古紙(紙くず)	圧縮 処理能力 (t/日)	129.6t	
西大曲 施設	廃プラスチック類	破碎 処理能力 (t/日)	0.32t	
		圧縮 処理能力 (t/日)	3.28t	
			紙くず	4.08t
			繊維くず	3.44t
	金属くず	3.28t		
	廃プラスチック類	切断 処理能力 (t/日)	0.56t	
			紙くず	0.70t
			木くず	0.84t
			繊維くず	0.63t
	金属くず	0.56t		
古紙(紙くず)	圧縮 処理能力 (t/日)	129.6t		

10. 処理工程図



② 環境経営方針

基本理念・私たちは、自然の営みを配慮した{事業活動}を通して地域と地球の環境保全に貢献します。

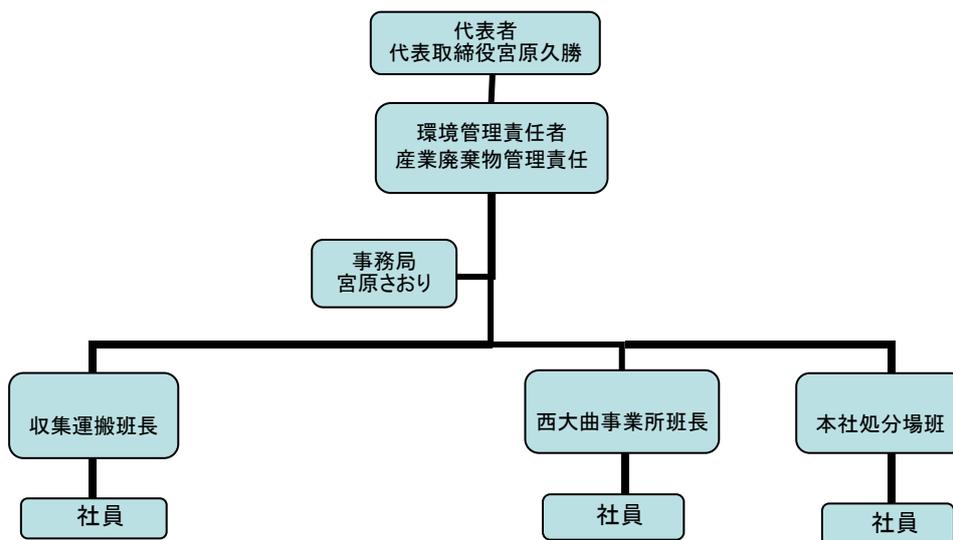
当社は事業活動の中で社員一人ひとりが環境への心配りを持って地球環境の保全向上に努めることを経営の最重要課題の一つとして行動します。

1. 当社の事業活動である古紙回収、再生並びに販売・産業廃棄物、一般廃棄物の再生処理が、環境保全や環境負担の削減になるように努めます。
2. 環境関連の法律・規制はもとより、その他の要求事項を遵守し、技術的・経済的に可能な範囲で自主管理標準を設定して環境保全に努めます。
3. 環境に配慮した行動が出来るようにこの方針を提示し、朝礼・会議を活用し全従業員に周知させるよう努めます。
4. 二酸化炭素の削減のために、エコドライブ、省エネ活動の実施に努めます。
5. 環境経営の継続的改善を誓約する。

制定年月日 2008年6月8日
改定年月日 2020年9月1日

有限会社 宮原商店
代表取締役 宮原 久勝

③エコアクション21の取組体制



<各役割>

代表者
宮原久勝

我社のエコアクション21取組の環境保全に対する事業活動の総括者及び、承認者。環境経営方針を作成する。環境経営目標及び環境活動計画の承認をする。環境システムの構築及び運用、環境経営目標及び環境活動計画の実施に必要な資源「人的・物的・財務的資源」を用意する。環境管理責任者を任命する。経営における課題とチャンスを明確にする。

環境管理責任者
宮原大輝

エコアクション21取組の環境保全に対する事業活動の推進を任務とし、環境経営目標の実績・達成の状況を評価し、代表者に報告する。

事務局
宮原さおり

エコアクション21文書及び記録類の作成・維持管理を行う。
環境経営目標・環境活動の実績集計。

収集運搬班長

エコアクション21取組の環境保全に対する事業活動の車両管理責任及びマニフェスト交付担当者。

処分場班長

エコアクション21取組の環境管理に対する事業活動の工場内の安全・保安管理担当者。

西大曲事業所班長

西大曲事業所の中間処分場のエコアクション21取組における環境管理に対する事業活動の工場内の安全・保安管理担当者。

④ 環境経営目標＜中期目標＞ 〈R4年度～R6年度〉 令和5.6～令和7.5

{電力のCO2排出係数:シナネン(株)の0.544kg-CO2}とする

- * 対象範囲は全組織を対象とし、目標をたてる。
- * 目標は、令和4年度を基準とし、令和5年度以降の目標設定をして令和7年度まで活動する。
- * 活動は、削減の範囲が限界に達しているので、例年、微減の目標値とする。
- * ただし、古紙の業務による目標・基準・結果等は、すべて本社統一で管理するものとする。

	項目	実施場所	単位	基準年度 令和4年度	数値目標			
					令和5年度 R5.6～R6.5	令和6年度 R6.6～R7.5	令和7年度 R7.6～R8.5	
1	二酸化炭素排出量	本社	kg-CO2	253954	-1%	-2%	-3%	
		大曲		13230				
		全社		267184				
	内訳	電力	本社	kg-CO2	40732	-1%	-2%	-3%
			大曲		13109			
		ガソリン	本社	kg-CO2	4383	-1%	-2%	-3%
		軽油	kg-CO2	208786				
		液化石油ガス(LPG)	本社	kg-CO2	52	維持・管理	維持・管理	維持・管理
液化石油ガス(LPG)	大曲	kg-CO2	121					
2	廃棄物 排出量	産業廃棄物	全社	kg	260	-1%	-2%	-3%
		一般廃棄物	本社	kg	10.00	維持・管理	維持・管理	維持・管理
			大曲		9.57			
			全社		19.57			
3	水使用量	上水	本社	m ³	152	維持・管理	維持・管理	維持・管理
		大曲	80					
		全社	232					
4	地域貢献活動の推進 (近隣小学生の社会科見学等)	全社	回/年	2	4月・11月	4月・11月	4月・11月	
	会社周辺の清掃・側溝清掃				2	2	2	

* 事務用品・及び結束紐等すべてにおいて、新規購入品については、できるだけエコマーク表示商品を購入することに努める

* 当社で受託し収集運搬量を増加させ中間処理した産業廃棄物を、リサイクル資源として再生化を目指し、売上の向上につなげることに努める

⑤環境経営目標の実績・結果並びに次年度の目標

電力の二酸化炭素排出量値は、シナネン(株)の0.544kg-CO2とする

① <備考> 評価: ○-達成 △-ほぼ達成 ×-未達成

項目	実施場所	単位	基準年度 令和4年度	数値目標	実績値	削減率	評価		
				令和5年度 R5.6~R6.5					
1	二酸化炭素排出量	本社	kg-CO2	253954	251414	234020	-8%	○	
		大曲		13230	13098	16874	28%	×	
		全社		267184	264512	250894	-6%	○	
	内訳	電力	本社	kg-CO2	40732	40325	38540	-5%	○
			大曲		13109	12978	16760	28%	×
		ガソリン	本社	kg-CO2	4383	4339	4996	14%	×
		軽油			208786	206698	190453	-9%	○
		液化石油ガス(LPG)	本社	kg-CO2	52	51	31	-40%	○
			大曲		121	120	113	-7%	○
	2	廃棄物排出量	産業廃棄物	kg	260	257	350	34%	×
一般廃棄物			本社		10	10	10	0	○
		大曲	9.57		9	9.38	2%	×	
		全社	19.57		19	19.38	1%	×	
3	水使用量	本社	m ³	152	150	178	17%	×	
		大曲		80	79	64	-20%	○	
		全社		232	230	242	4%	×	
4	地域貢献活動の推進 (近隣小学生の社会科見学等)	全社	回/年	2	4月	11月	-	○	
	会社周辺の清掃・側溝清掃			2	2				

<評価>

項目	発生原因及び是正処置(達成項目は、考察)
二酸化炭素排出量	軽油は達成したが、ガソリン、大曲の電力、LPGが超過したが、全社としては達成できた。引き続き、省エネ活動を継続する。
電力	中間処理量の増加等により目標を超過した。今後も、更に効率よい処理を心がけ、削減に努める。
ガソリン、軽油	ルートの効率化と古紙収集運搬量の減少もあり、達成できた。今後も削減活動を継続する。
LPG	大曲で超過したが、これ以上の削減は困難なので現状のまま継続する。
産業廃棄物	分別を徹底し排出するよう指導する。 今後も、有価物の回収量を増やし最終処分される廃棄物量の削減に努める。
一般廃棄物	新聞購読紙を増やしたため、増加したが、削減に努める。
水使用量	本社は増加したが、これ以上の削減は困難なので現状のまま節水活動を推進する。
地域貢献	地域の小学生による社会科見学も実施でき、清掃も計画通りできたので、現状のまま継続する。

② 次年度の目標

変更なし

⑥環境経営計画の取組結果と次年度の取組

目的	区分	活動項目	責任者	経営計画	評価	次年度の取組
					評価	内容
二酸化炭素 の削減	購入電力	空調	事務局	①使用時の社内教育(朝礼にての指示)・エアコン使用期間の徹底	○	継続
				②夏季 温度設定 28℃ 冬季 温度設定 20℃	○	継続
				③半年に一度のエアコン清掃の実施	○	継続
				④フロン抑制法の定期点検の実施	○	継続
				⑤遮光対策	○	継続
		照明	事務局	①事務室の昼休み・不必要時消灯	○	継続
				②休憩室・トイレは使用時のみ点灯	○	継続
		工場節電	処分場	①熱中症対策も視野に入れながらミスト使用で工場内の温度を下げる	○	継続
			班長	②扇風機の使用時間及びベンチレーターの使用時間を短縮する	○	継続
		プレス機 省エネ運転実施	処分場	①プレス機の使用開始時刻をAM8:00よりとする プレス機の使用終了時刻をPM5:00とする(目標)	○	継続
	班長		②プレス機のコンペアーの空回りの削減・停止ボタンで機械への余分な負荷を避け、電気使用量削減	○	継続	
	軽油 ・ ガソリン	トラック 乗用車	収集運搬	①回収作業と並行して営業交通状況に応じた速度で一定速度走行を指導	○	継続
				②アイドリングストップを実行し急発進、急加速を行わないよう指導	○	継続
		班長	③タイヤの空気圧の点検をし、ガソリン削減	○	継続	
			④日常定期点検の実施	○	継続	
LPG	ガス給湯器	事務局	①温暖な気候利用し使用時間を規制・夏場は、ガスの元栓をしめるよう徹底	○	継続	
廃棄物の リサイクル	事務所	事務局	①コピー用紙の両面使用	○	継続	
			②集約化購買・グリーン商品の購入	○	継続	
			③封筒・裏紙の再利用	○	継続	
			④3Rの実施	○	継続	
			⑤廃棄物の分別とリサイクル	○	継続	
	休憩室	事務局	①古紙・カン・ビン・ペットボトル等の分別化	○	継続	
②エアコン・照明の節電・水の節約			○	継続		
節水	上水	事務局	①各所に節水表示	○	継続	
			②漏水防止のため月に一度点検	○	継続	
			③流水量の調整	○	継続	
地域貢献 活動	排水溝掃除	事務局	①年に2回自治体と連携して排水溝掃除	○	継続	
			②自社持込する近隣住民への分別指導	○	継続	
			③地域の小学生の社会科見学	○	継続	

⑦環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

①当事業所に適用される環境関連法規の遵守状況を確認した結果、違反はありませんでした。

遵守評価日:令和6年7月16日 遵守評価者:環境管理責任者

②関係機関からの指摘、利害関係者からの訴訟も過去3年間ありませんでした。

近隣住民からの苦情も同様ありませんでした。

法規制等の名称	適用内容・設備	具体的な確認内容	遵守評価
廃棄物処理法及び清掃に関する法律及び該当する条例	収集運搬業許可の更新変更届出	期間満了日・変更の事項の有無	○
	業務計画書・実績書の提出	提出期限の確認	○
	委託計画書の締結	契約内容の確認	○
	マニフェストの運用・管理・保管	名表を適正に処理関係票を5年間保管	○
	収集運搬／中間処理／排出実績等の報告	毎年6月30日迄に市長あてに報告	○
	不法投棄の禁止	不法投棄を行わない	○
	産業廃棄物の悪臭・飛散防止	適法な運搬業務後の洗車の徹底	○
家電リサイクル法	廃棄家電の適正な引渡し 収集運搬再商品化等にかかる費用の支払	対象がありませんでした	○
騒音規制法静岡県生活環境の保全に関する条例第73条	生活への配慮	営業時間の規制	○
	運転時間の配慮	8:00～17:00	
振動規制法静岡県生活環境の保全に関する条例	生活への配慮	営業時間の規制	○
自動車リサイクル法	引取業者への引渡し	対象がありませんでした	○
	リサイクル料金の支払		
消防法	火災の予防	指定可燃物貯蔵届出書提出	○
		消防用設備点検の実施	
資源有効利用促進法	古紙・廃プラの再生・業者からの委託	適切な方法による取扱の実施	○
	違反・訴訟の有無		
労働安全衛生法	従業員の健康と安全の確保	安全靴等の支給など	○
道路運送車両法	法遵守	車両の法定点検及び整備を実施	○
グリーン購入法	環境物品の購入	紙・文具・OA用品等環境物品の積極的選択購入	○
フロン排出抑制法	業務用エアコンで冷媒にフロン類を使用している機器については、3ヶ月に1回以上の簡易点検を行う。(当社対象)	簡易点検3ヶ月に1度実施	○

⑧代表者による全体の評価と見直し・指示

作成 令和6年7月17日

1・見直し関連情報	項目		確認
	1	エコアクション21文書	<input checked="" type="checkbox"/>
2	環境経営目標及び目標達成状況	<input checked="" type="checkbox"/>	達成状況を確認し、是正項目を評価しました
3	環境経営計画求及び取り組み実施状況	<input checked="" type="checkbox"/>	継続して取り組みます
4	環境関連法規要求及び厳守状況	<input checked="" type="checkbox"/>	記録に記載いたしました
5	外部コミュニケーション・対応記録	<input checked="" type="checkbox"/>	特に問題ありませんでした
6	問題点の是正・予防措置の実施状況	<input checked="" type="checkbox"/>	改善できる箇所は対応していく
7	取引先、関連行政機関、他の外部動向	<input checked="" type="checkbox"/>	継続して取り組みます
8	その他	<input type="checkbox"/>	

2・代表者による全体評価・見直し指示	<p>環境経営としては、新聞購読率の減少、社会全体のペーパーレス化の影響で回収量が激減した。SDGsの観点からもプラスチックリサイクルにも力をいれているため粉碎機をフル稼働させているため、西大曲の電気使用利用が増加。</p> <p>一方で、資材の高騰、電力料金、燃料の値上げが続いてる中で、エコアクション21を活用し削減に取り組みの強化を図ります。カーボンニュートラルやSDGsへの取り組みが社会的課題になっていることを踏まえ、エコアクション21の活動を継続し徹底した教育のもとに社員一丸となって推進していく。</p>		
			令和 6年 7月 10日 有限会社 宮原商店 代表取締役社長 宮原 久勝
	見直し項目	変更の必要性	「有」の場合の指示事項等
	1 環境経営方針	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	
	2 環境経営目標	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	
	3 環境経営計画	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	
	4 環境に関する組織(実施体制含め)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	
	5 その他のシステム要素	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	
6 その他(外部への対応)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無		

⑨当社の取り組み

節水トイレ



省エネエアコン



熱中症対策



近隣小学生の社会科見学

